

R18

FOR
ADULT
ONLY

星の下で

THE LEGEND OF HEROES
SEN NO KISEKI IV

CAT

KurumiMorisaki

をい願う

星の下で乞い願う。



今日は。森崎です。

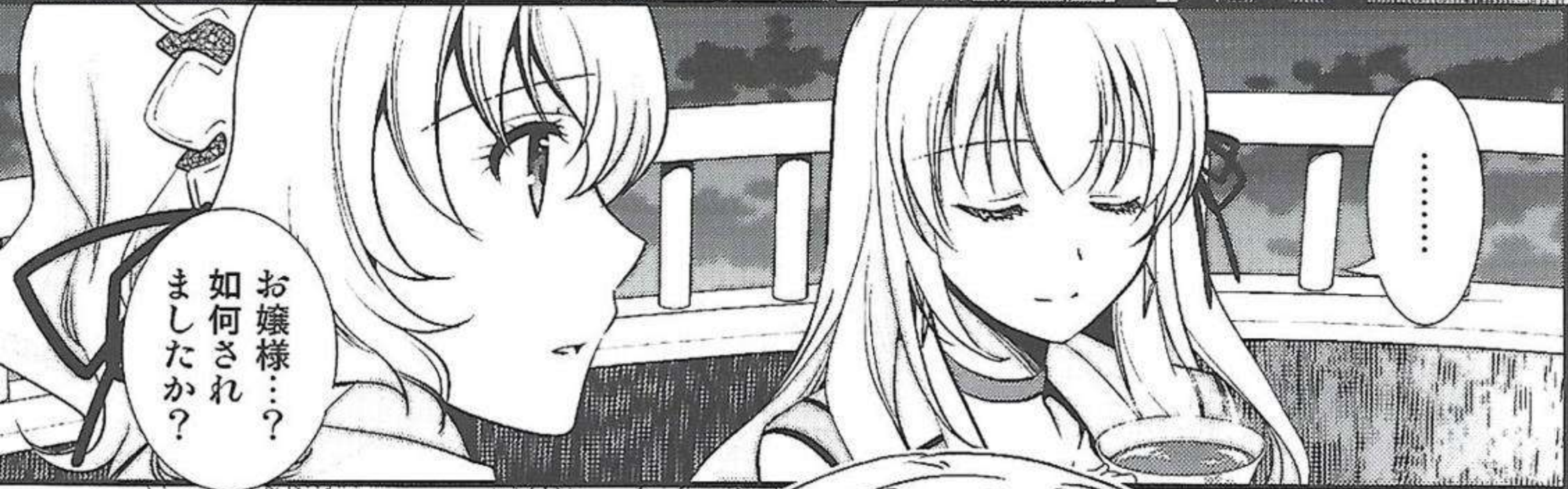
この本をお手に取って頂き有り難うございます。

本文の仕上を完成させて、ようやく発行の目処が立ち、
今回の夏も無事本を発行出来そうだと、やっと安心できた所です。
というわけで、今回の新刊も予定通りリン×アリサ本となりました。
リアリ描いてけっこう経つなあ…と、思いつつ描いてましたが、
そりゃ閃の軌跡1～4の年月の間ずっと描いてたんだから当然だよなと、
改めてリアリ熱はよくも冷めずに続いているもんだと、
我が事ながら感心してしまいました。
なんというか…ホントこの二人のカップリングが好きなんです。

そんな熱を込めて、今回も描いてみましたリアリイチャラブマンガ、
楽しんで頂けたら幸いです。

ではではまた後書きで。

By・森崎くるみ



ねえ
シヤロン

帰って
来てくれて
ありがとう

きゃん

——いいえ……
お嬢様……私を再び
受け入れて下さって
有り難うございます

これからは
今まで以上に
私の愛と献身を
捧げますわ

もう……っ
シヤロンったら

そういうのは
何れシヤロンの
特別な相手にも
向けてちょうだい

私の特別は
アリサお嬢様
ですわ♡

……特別な
お相手
といえは

シヤロンっ
やっぱり
特別な相手が
いるのっ!?



いいえ
お嬢様の特別な
お相手がお越しに
なりましたわ♡

へっ!?

え…えっと
邪魔したかな?



いいえリイン様
申し訳ありませんが
私は夜風が傷に
響いておりますので
この場は失礼したいと…
アリサお嬢様を
宜しくお願い
致しますわ

ちよ…
ちよつと
シヤロンっ!!



シヤロンさんは
相変わらず…
って感じたな

ええ本当に
あっさり
通常運転
に戻ったわ

シヤロンさんが
戻ってくれて
良かったな
アリサ



母様の思いも垣間見えたし

あの人の事とか
まだまだ懸念は
あるけど…

それでもやっと
一歩進めた
気分よ



ええ…
本当に



ちよ…っ
ライン!?
も…もうっ
素でそういう事
するんだから!

ダメか?

ダメじゃ
ないけど…っ
もう…っ!



アリサ…
頑張ったな

無自覚でこう
だから
ライバルが増える
一方なのよね…

——なあアリサ
良かったら
少し付き合っ
てくれないか？

これから…？
休まないと
体に響くわよ？

解ってる
でも息抜きを
兼ねてね…

解ったわ
それなら…

わああ…！！

相変わらず……
言葉も出ない程
美しい夜空ね……

ノルドの夜空に
勝る所は
帝国中探しても
そうないだろうな

そうね
こんな夜空が
見られるノルドなら
いい息抜きだわ

こうして貴方と
この夜空を
見上げるのは
二度目ね

そうだな



つくづく思うが
あの時の俺達では
予想も出来なかった
現状だよな……

ははは……

全くよね……







貴方……！
目が光って……っ

……っ！



それ……やっぱり
呪いの影響が
出てるんじゃない？！

スツニ



実は……相克の
後から闘争心が
燻って……っ

ノルドの清浄な
空気を感じれば
落ち着くかと
思ったんだが……



す……すまない！
……今は不用意に
近寄らないでくれ

リイン……



リン：それは
鬼化というより
気が昂ぶってる
感じかしら…？

そうだな…
鬼化とは少し
違う感じもする



…それなら
私が何とか
出来ると思うわ

え……？
それは
どういう…

以前
フィーから
聞いたの



激しい戦闘の
あった夜
団の男達は
いつも夜の街に
繰り出して
朝帰りしてた
訳を聞いたら
昂ぶった気を
諫める為だった
その意味が
解ったのは
大分後の事
だった

そ…
それって…

そ
娼館で発散
してたぽい

貴方は虜の身の後も
戦い続きの上に
相克の為の闘争と
ずっと激しい戦いに
身を置いてるわ

例え一時的でも
しないよりマシだと
思うの……

アリサ……

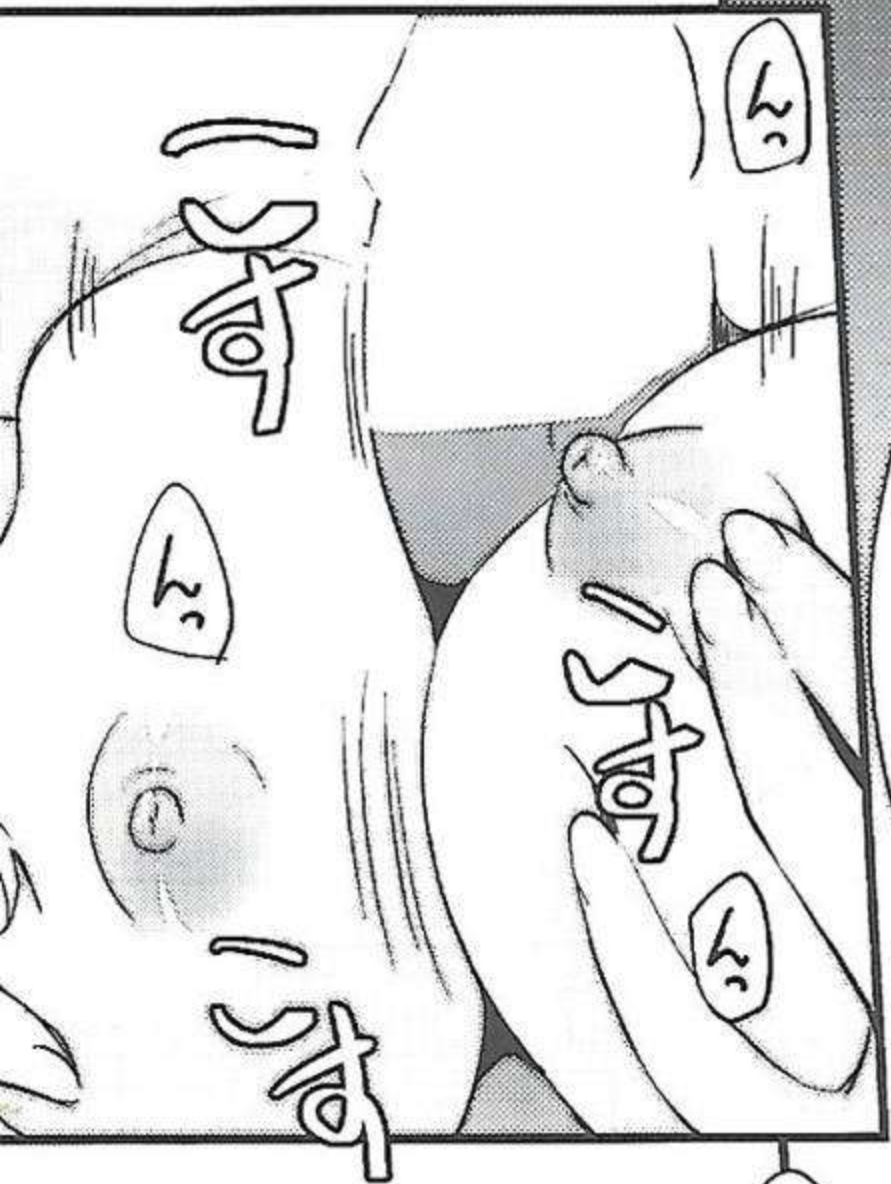
君の言った意味も
理解してるし
その気持ちも
ありがたいが……
無理しないでくれ

無理なんて
……してないわ

私に出来る
事で貴方を
助けたいだけ

それに
私を誘ったのも
意味があるん
でしよう？

だから……
今は私に甘え
てみない……？







くそ……

ん……

ん……

ん……

ん……

ん……

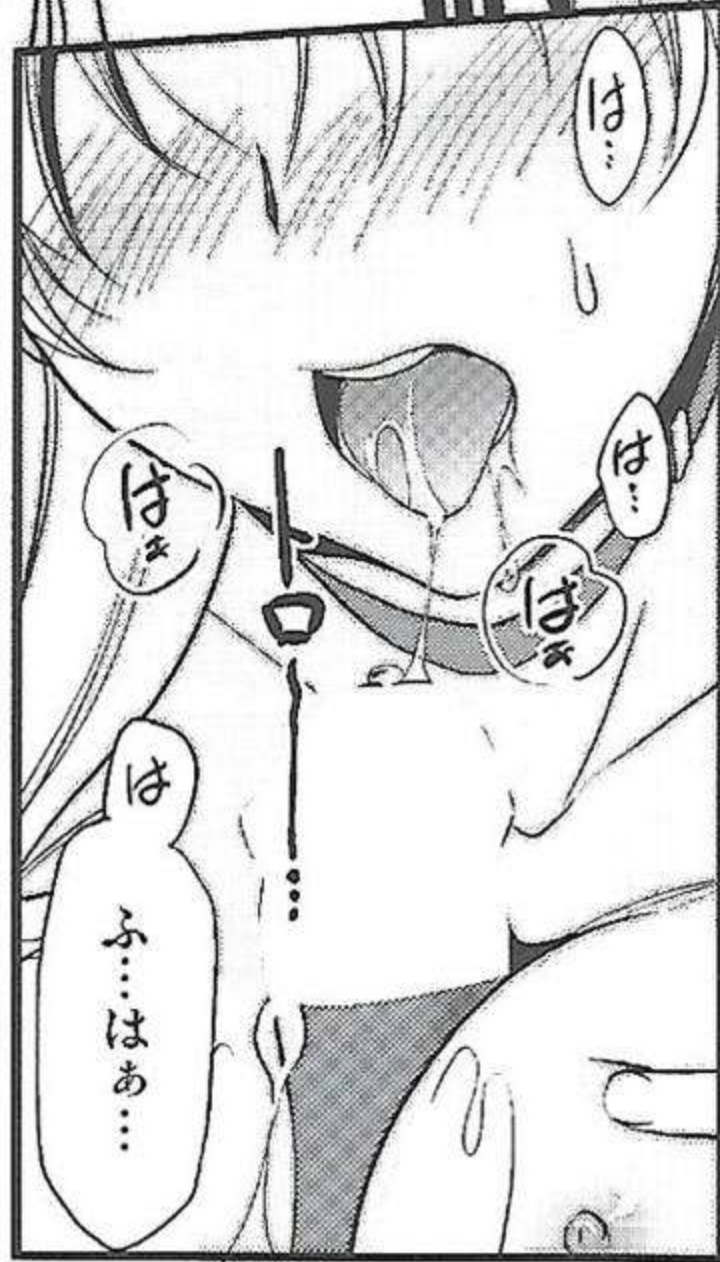


一度位じゃ
治まらない
みたいね……

ガッ

ガッ

面目ない……



は……

は……

は……

は……

ふ……



だからアリサ
今度は君も

ひゃっ

もうこんなに
濡れてる…
相変わらず濡れ
やすいんだな

あ…っ！

ちよっ…
リイン…！

しゅわ
しゅわ

んあっ

やっ

しゅわ



ひよっとして
啜えてる内に
興奮したかい？

か
あ
ま
ま…

も…もう！
そういう事は
言わないで…！



仕方ないでしょ
貴方だから……

どうしようも
なく疼くの

あ

ぬ

貴方を……
体が覚えてる
んだもの……っ

あ



アリサ：
それ素で
言ってるか？

？

え？
素……というか
本音というか？



素で煽って
来るんだから
達が悪いって
いうか……

はあ

どちらにせよ……
さつきから君に
煽られっぱなしで
自制も辛いんだ

アリサ
覚悟して
くれよ？

え……？



あ...
ひぁ...っ!

あぁ...っ!

ん



キツいな...

ちが...っ

ぎゃう

ラインがおっきいのよ...っ



は...

ひ...
う...っ



だから...っ
煽ってなんか
いないわ

だから
そう煽ら
ないでくれ

ただでさえ
自制がキツイのに
煽られたら
優しくできないぞ?



あ...
やあ...だめっ
それ...っ!
甘噛みだめえ



ふ...っ

んんっ

あ...ああっ

あっ

あっ

やっ

んう

んんっ

ん...んん

んんん...ん

んんん

待ってくれ
アリサ

そんなに
動かれたら
マズイから……っ

いいの……
薬……飲んでる
から……っ

それに私……
気持ち良くて
止まらない

だからナカに
ラインの
ちようだい……っ



.....え...
あ...っ!
あ...っ!



や...っ
うそっ



ごめん
俺の欲求は
思ってたより
重症みただ
りインって
実は絶倫
なんじゃ...?
はは...
はは...



抜かずに...っ!?

だから
アリサ

もっと
繋がって
いたい



リイン……っ
ダメなのお！

ダメ……！！

やあ……っ

んあ……！





気持ちいいなら
問題無いだろう？

だから
『ダメ』に
なっでいいよ

あーあー
あーあー

イクっ
イクから…っ！

そこ…っ
弄っちや

トツキヤンし…!!

はー

はー

はー

はー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー



……その
アリサ
大丈夫か？

大丈夫……とは
言えないわね……

まやな
抱き潰されることは
思ひなかつた……

ごめん

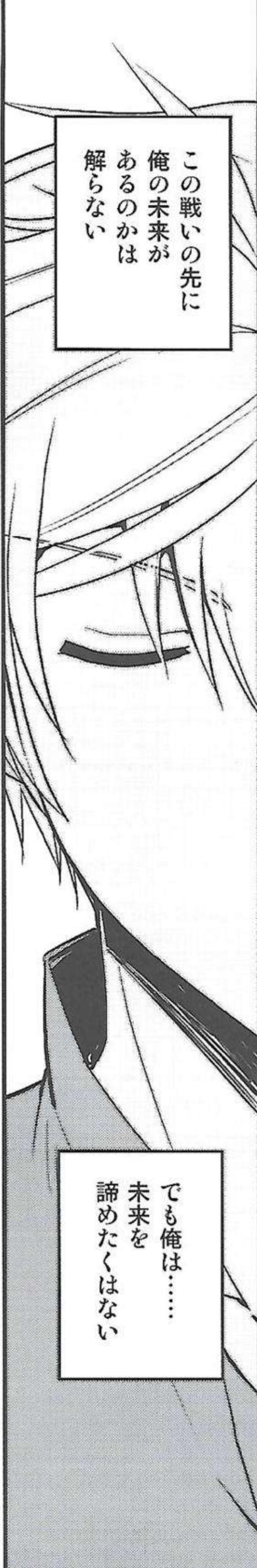
謝る必要無いわ
私が望んだ事
だもの……

ねえリイン……


私は……
貴方の助けに
なれたの……
かしら……？

リインが誘った
理……由……を……





君の甘さと
優しさにつけ込む
俺は狡いよな……



だからこそ
実感してる

この戦いの先に
俺の未来が
あるのかは
解らない

だからこそ
俺は願うんだ

俺はやはり
君を手放せ
そうにないと

でも俺は……
未来を
諦めたくはない

君が俺の
希望になって
くれる事を——……

はい、後書きです。

やっと形にできそうだなあ…と気が抜けそうになってる現在。

まだまだ作業はたっぷり残ってるのでうっかり寝る訳にもいかず、

まして閃4の2週目に手を付けてる暇も無く。

何だかんだ時間を取れず、結局2週目は途中のままで今回の本を描くはめになりました。

とはいえそんな2週目現在の進行状況は話を練るヒントが得られたので、

それはそれで良かったな…と思ってます。

そんな今回のお話は、ミシュラムでの一夜でもなく、二人がカップルになった

その後の時間軸(クリア後とか)でもなく、

前回の本に続きアリサが離れてる時間軸でイチャラブを描いてみました。

シャロンが帰って来た辺りからアリサの心境も変わってきてたし、

このタイミングで描くのも面白いかも?…と思い、チャレンジしてみました。

そんな風に原作ストーリーの流れの中で、

ちょっとした小話を考えるのが好きだったりします。

原作にリンの目が光るなんて設定は無いと思いますが、

最後のリンのモノログに関しては、

アリサの二つ目の絆イベに繋げる感じにしてみました。

小ネタですが気になる方はアリサの二つ目の絆イベをチェックしてみてください。

そんな感じでのんびり進行で、二人の絆を描いている現在ですが、

次の本を出せるかは今の所未定です。

リアリに限らず軌跡で色々描きたい思いはあれど描く時間が得られず

参加イベントも夏冬のみ絞ってる為、

描きたいお話も今だ頭の中で燻ってるだけなのがちょっと残念。

それらのお話もいつか描く事が出来たらいいですね。

それでは駄文に最後までお付き合い頂き有り難うございました。

また次の本でお目にかかれたら幸いです。

By・森崎くるみ



星の下で乞い願う

THE LEGEND OF HEROES SEN NO KISEKI IV ◆ C-A-T/KurumiMorisaki ◆ 2019.Summer

